

# 歯周病と全身疾患の係わり

## 福岡県は全国と比べて

**福岡県女性喫煙率  
全国ワースト5位11.8%**

(2010年日本医療政策機構含政策機構センター)

**糖尿病死亡率男性7位、  
女性29位(全体10位)**

平成22年都道府県別にみた主な死因別男女別年齢調整死亡率  
(人口10万対)厚生労働省「平成21年地域保健医療基礎統計」

**歯や口腔の健康と関係がある  
脳卒中や心疾患での死亡率は  
全国ワーストレベル**

◎福岡県疾患別年齢調整死亡率  
悪性新生物6位、肺炎10位、心疾患47位、  
脳血管疾患40位、メタボリックシンドローム  
該当者および予備軍の割合20位

資料:「都道府県別にみた死亡の状況」(厚生労働省)平成22年

**肥満度全国ランキング26位**

**1人当たり実績医療費は、  
診療種別計では福岡県が最も高い。**

(平成20年度医療費マップ)(平成22年12月)

平成22年度における福岡県の1人当たり後期高齢者(老人)医療費は、約1,146千円で、平成14年度から9年連続で全国第1位となっており、2位の高知県及び全国平均との差が拡大しています。

平成22年3月福岡県後期高齢者医療広域連合

## 図解

## 歯周病とからだの病気

全身のさまざまなところに影響を及ぼす

歯周病は歯を失う大きな原因。歯は、食べ物をはじめて出会う「消化器」であるだけに、歯周病で歯を失うと、からだ全体に大きな影響が及びます。

病名の文字が赤いものは生活習慣病。  
青はそれ以外の歯周病と関係がある要注意の病気。

**狭心症・心筋梗塞**  
心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈が狭くなったり、詰まることでおこる心臓病。動脈硬化が進行しておこる。

**心内膜炎**  
心臓の弁に歯周病菌が感染しておこることがある。心臓弁膜症など、基礎的な病気がある人は要注意。

**糖尿病**  
血糖値が高い状態が続いておこる。ひどくなると、さまざまな合併症をもたらす。歯周病もその一つといわれる。

**胎児の低体重・早産**  
妊娠中はつわりなどで、口の中のケアがむずかしくなりがち。歯周病が妊娠・出産に影響を及ぼすというデータも。



さらに、歯周病が全身のさまざまな病気に関わっていることがわかってきています。

**認知症**  
歯周病により歯を失い、物がしつかり噛めなくなると脳血管の血流量が減少し、認知症を発症するリスクが高くなります。

**動脈硬化**  
高血圧や脂質異常が進んで、血管が厚く硬くなった状態。血液がスムーズに流れない虚血性の心臓病や脳卒中の原因になる。

**肺炎**  
歯周病菌など、口の中の細菌が気管に入り込み、肺炎にかかることも。高齢者・寝たきりの人や、脳卒中の後遺症などで飲み込む力が低下しているとこりやすくなる。

**肥満**  
肥満はさまざまな生活習慣病の温床。最近、おなかに脂肪がつく内臓脂肪型肥満がメタボリックシンドロームの大きな原因になるため、とくに問題になっている。